

閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：令和6年6月7日（金） 8：22～8：30

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：岸 田 文 雄 内閣総理大臣
松 本 剛 明 国務大臣（総務大臣）
小 泉 龍 司 国務大臣（法務大臣）
上 川 陽 子 国務大臣（外務大臣）
鈴 木 俊 一 国務大臣（財務大臣、内閣府特命担当大臣）
盛 山 正 仁 国務大臣（文部科学大臣）
武 見 敬 三 国務大臣（厚生労働大臣）
坂 本 哲 志 国務大臣（農林水産大臣）
齋 藤 健 国務大臣（経済産業大臣、内閣府特命担当大臣）
斉 藤 鉄 夫 国務大臣（国土交通大臣）
伊 藤 信太郎 国務大臣（環境大臣、内閣府特命担当大臣）
木 原 稔 国務大臣（防衛大臣）
林 芳 正 国務大臣（内閣官房長官）
河 野 太 郎 国務大臣（デジタル大臣、内閣府特命担当大臣）
土 屋 品 子 国務大臣（復興大臣）
松 村 祥 史 国務大臣（国家公安委員会委員長、内閣府特命担当大臣）
加 藤 鮎 子 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
新 藤 義 孝 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
高 市 早 苗 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
自 見 はなこ 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
陪 席 者：村 井 英 樹 内閣官房副長官
森 屋 宏 内閣官房副長官
栗 生 俊 一 内閣官房副長官
近 藤 正 春 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

○国会提出案件	17件
○公布（法律）	1件
○政令	1件
○人事	1件
○配布	1件

いずれも、案件表のとおり、決定等となった。

議事内容：

○林国務大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。

まず、閣議案件について、村井副長官から御説明申し上げます。

○村井内閣官房副長官：国会提出案件について、申し上げます。まず、「食育白書」、「環境・循環型社会・生物多様性白書」及び「原子力規制白書」について、御決定をお願いいたします。後程、「食育白書」につきましては農林水産大臣から、「環境・循環型社会・生物多様性白書」につきましては環境大臣から、御発言があります。

次に、質問主意書に対する答弁書11件について、お手元の資料のとおり、御決定をお願いいたします。

次に、第212回国会において採択された請願16件の処理経過を国会に報告することについて、御決定をお願いいたします。

次に、法律の公布について、御決定をお願いいたします。「子ども・子育て支援法等の一部改正法」が、5日の参議院本会議において、可決成立したものであります。

次に、政令について、御決定をお願いいたします。「平成19年10月以後における旧令による共済組合等からの年金受給者のための特別措置法等の規定による年金の額の改定に関する政令の一部改正令」は、旧国家公務員共済組合法の規定による遺族年金について、妻が受給する場合の調整基準額を改定するものであります。

次に、人事案件について、申し上げます。安達嗣雄外195名の叙位又は叙勲について、御決定をお願いいたします。

次に、配布資料といたしまして、「家計調査報告」があります。本件につきましては、後程、総務大臣から御発言があります。

○林国務大臣：次に、大臣発言がございます。まず、農林水産大臣。

○坂本国務大臣：令和5年度食育白書におきましては、特集として「農林水産業に対する国民理解の醸成」及び「子供・若い世代を中心とした食育の推進」を取り上げ、取組事例や、若い世代の食の現状分析等について記述しております。そのほか、家庭、学校、地域に加え、食品事業者などの食育の具体的な取組状況や、持続可能な食を支える食育の推進などについて記述しております。白書の作成に当たり、関係府省に御協力いただいたことに対して、感謝申し上げます。

○林国務大臣：次に、環境大臣。

○伊藤国務大臣：令和6年版環境白書・循環型社会白書・生物多様性白書は、「自然資本充実と環境価値を通じた「新たな成長」による「ウェルビーイング／高い生活の質」の充実」をテーマとしました。具体的には、現在及び将来の国民のウェルビーイング向上を最上位の目的に掲げ、環境の収容力を守り質を上げることで経済社会が成長できる「循環共生型社会」の実現を目指す、第6次環境基本計画の理念等を紹介しています。本白書の取りまとめに当たり御協力に感謝申し上げますとともに、今後も環境政策の推進に御協力をよろしくお願いいたします。

○林国務大臣：次に、総務大臣から2件御発言がございます。

○松本国務大臣：本日、家計調査結果を公表いたしました。その主なポイントは、次のとおりです。2人以上の世帯の4月の消費支出は、1年前に比べ実質0.5パー

セントの増加と、1年2か月ぶりの増加となりました。「教育」が増加となったほか、気温が前年に比べ高かったことにより「被服及び履物」などが増加しております。また、「交通・通信」については、自動車等関係費が減少となっております。

○松本国务大臣：本日、「社会的養護に関する調査」の結果に基づき、こども家庭庁に対して勧告を行います。調査の結果、里親への委託について、児童の属性と里親の希望のミスマッチにより児童を預けられていない里親が多くみられることや、共働きの里親が受託するための環境の整備が課題となっていることが明らかになりました。このため、里親の受入れの幅を広げるために短期委託等を活用することや保育所入所の優先利用の徹底などを求めています。こども政策担当大臣におかれましては、今回の勧告を踏まえ、必要な措置を講じていただきますようお願いいたします。

○林国务大臣：次に、外務大臣。

○上川国务大臣：パプアニューギニアにおける地滑り被害に対し、水・衛生、一時的避難施設などの分野で支援を行うため、200万ドルの緊急無償資金協力を行うこととします。

○林国务大臣：これをもちまして、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

御発言はございますか。

無いようですので、以上をもちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

閣議案件 〔 令和6年 〕 (金)
6月7日

◎国会提出案件

- 資料あり ○ 「令和5年度食育推進施策」について（決定）
（農林水産省）
- 〃 ○ { 1. 「令和5年度環境の状況」及び「令和6年度環境の保全に関する施策」
1. 「令和5年度循環型社会の形成の状況」及び「令和6年度循環型社会の形成に関する施策」
1. 「令和5年度生物の多様性の状況」及び「令和6年度生物の多様性の保全及び持続可能な利用に関する施策」
について（決定）（環境省）
- 〃 ○ 令和5年度原子力規制委員会年次報告書について（決定）（原子力規制委員会）
- 〃 ○ { 1. 参議院議員石垣のりこ（立憲）提出定額減税と調整給付の合計額に関する質問に対する答弁書について（決定）（内閣官房）
1. 衆議院議員屋良朝博（立憲）提出金融・資産運用特区に関する質問に対する答弁書について（決定）（金融庁）
1. 参議院議員浜田聡（N党）提出法令で国民に支払いが義務化されている拠出金や賦課金等の経済的影響に関する質問に対する答弁書について（決定）（こども家庭庁）
1. 衆議院議員宮本徹（共産）提出マイナンバーカードを取得しない国民が不利益に取り扱われることに関する質問に対する答弁書について（決定）（総務省）
1. 参議院議員鈴木宗男（無所属）提出委員長が交代した日本共産党と破壊活動防止法に関する質問に対する答弁書について（決定）（法務省）

1. 参議院議員石垣のりこ（立憲）提出国際刑事裁判所がネタニヤフ首相やハマス幹部の逮捕状を請求したことに關する質問に対する答弁書について（決定）（外務省）
1. 参議院議員鈴木宗男（無所属）提出ロシア連邦のプーチン大統領就任と日露關係、北方墓参に關する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員鈴木宗男（無所属）提出ノズドレフ駐日ロシア大使信任状捧呈式に關する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員浜田聡（N党）提出東日本大震災の発災翌日に菅直人総理が福島第一原発を視察した行為を後世の教訓とすることに關する質問に対する答弁書について（決定）（文部科学省）
1. 参議院議員神谷宗幣（無所属）提出日本の水道事業の民営化・外資開放への懸念に關する再質問に対する答弁書について（決定）（国土交通省）
1. 参議院議員嘉田由紀子（維教）提出ブラックバス（オオクチバス・コクチバス）等特定外来生物の魚類に關する質問に対する答弁書について（決定）（環境省）

資料
資
な

- 第212回国会の衆議院及び参議院において採択された「難病・長期慢性疾病・小児慢性特定疾病対策の総合的な推進に關する請願」外15件の処理について（決定）（内閣官房）

◎ 公布（法律）

資料
資
な

- ☆ 子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律（決定）

資料あり ◎政 令
○平成19年10月以後における旧令による共済組合等からの年金受給者のための特別措置法等の規定による年金の額の改定に関する政令の一部を改正する政令（決定）（財務省）

資料あり ◎人 事
☆元判事安達嗣雄外195名の叙位又は叙勲について（決定）

◎配 布
☆家計調査報告（総務省）

[○署名あり ☆署名なし]